

＜業務概要＞

浜松河川国道事務所管内の交通安全対策事業を効果的・効率的に推進するために事故要因分析・事故対策の検討を実施



本田 侑
2017年入社



写真 社内打ち合わせの様子

入社1年目から道路の予備設計や詳細設計、3年目の今年から「交通安全対策業務」や「道路の計画段階において事業評価を行う業務」を担当し、2019年5月から「平成31年度 浜松管内交通安全対策検討業務」に携わっています。

対策案①路側複数看板



対策案②カラー舗装



図 国道1号における事故対策案を3次元化した事例

・建設コンサルタント業を選んだ理由

私は大学院での経験を直接生かせる業界に就職したいと考え、社会インフラを「計画+調査+設計+管理」と様々な側面からプロデュースする仕事である建設コンサルタント業界を選びました。大学院ではコンクリート工学を専攻していたため、入社後は全然違うことをしていますが、幅広い知識を身につけられる職場で充実した社会人生活を過ごしています。

・職場での役割

入社後は道路の設計について先輩社員のもとで経験し、徐々に道路設計技術に関する知識は増えてきたと思っています。また、設計だけでなく交通安全対策業務など幅広く業務を経験させてもらっています。交通安全対策に関する学会発表を行う機会もありました。まだまだ覚えることも多いですが、早く一人前の技術者になりたいと思いながら業務を通じて日々研鑽を積んでいます。

・未来をつくる若手・女性技術者の皆様へ

建設コンサルタント業界は、女性がとても活躍しやすい業界だと思います。人々の暮らしを支える社会インフラに女性の目線が入ることで、より生活しやすい環境が整うと考えています。